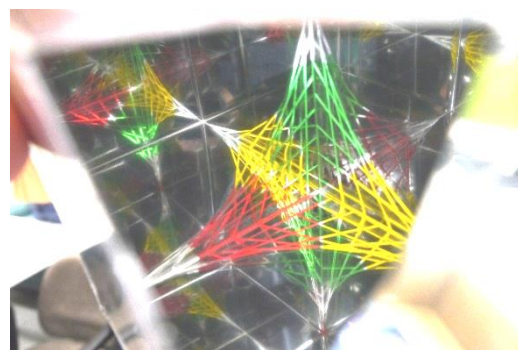


りったいまんげきょう つく

# 立体万華鏡を作ろう！

(対象：小学3年生以上)

光の模様もようが立体的りったいてきに浮かび上がる「立体万華鏡りったいまんげきょう」を、ポリカーボネートミラーとカラーフィルムを使って製作せいさくしましょう。工夫くふう次第しだいで思いもよらない模様もようが現あらわれるかもしれません！？



## つくりかた

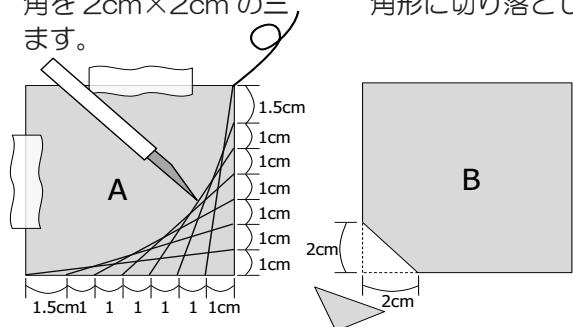
### 1. 目的・背景など

ふつうの万華鏡まんげきょうは遠くとおの面にさまざまな模様もようが現あらわれるものですが、立体万華鏡りったいまんげきょうは「合わせ鏡かがみ」の原理げんりによって、光る模様もようがどこまでも続つづいているように見せたものかためです。また片眼かためで見ることとおで、まるで遠くとおの方まで模様もようが続つづいて見えることも特徴とくちょうです。

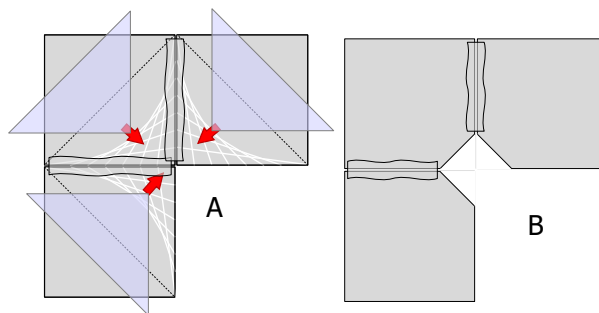
### 2. 方法

【材料】・ポリカーボネートミラー（7.5cm×7.5cm, 6枚）・セロハンテープ・ビニールテープ・粘着フィルム・カラーセロハン【道具】・カッター・カッター台・はさみ

【作りかた】1. ポリカーボネートミラーの表面を下にしてビニールテープでカッター台に固定し、下図Aのようにカッターで切れ目を入れてフィルムを細くはがします。同じものを3枚作ります。2. 残りの3枚は下図Bのように、角を2cm×2cmの三角形に切り落とします。



3. Aの模様もようがはがれないように、粘着フィルムをはったら、3枚をテープで組みあわせませす。Bも同じように組み立てます。次に内側の保護シートをはがして、AとBを立方体の形に組み合わせてテープで固定します。



### 3. 完成

最後に外側から、Aの模様もようの部分に好きなカラーフィルムをはってできあがりです。Bの穴から中をのぞいてみましょう。→

### 4. 担当教員紹介



大寺 康夫  
(電子・情報工学科)

